

ボーリング柱状図

調査名 忠生630号線（第二期）地質調査業務委託

ボーリングNo. 5 3 3 9 3 3 2 2 0 0 3

事業・工事名

シートNo. 1

ボーリング名	No.3	調査位置	東京都町田市上小山田町 地内	北緯	35° 36' 29.9010"
発注機関	町田市役所 道路部道路整備課	調査期間	平成29年11月18日～平成29年11月18日	東経	139° 24' 28.7880"
調査業者名		主任技師		現代場人	
コ鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	T.P. 105.18m	角	180° 上下 0°	方	0°北 0° 270°西 90°東 180°南
総掘進長	8.35m	度	0°	向	0° 鉛直 90°
使用機種	試錐機 東邦地下工機 DM-03	ハンマー	半自動型	ポンプ	東邦地下工機 BG-3C
エンジン	ヤンマー NFD10				

標尺	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位/測定月日	標準貫入試験				N値	原位置試験		試料採取	室内試験
										深	10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量	深度		試験名及び結果	深度		
1				埋土	暗褐			GL-0.00m~0.20m碎石土 GL-0.20m~1.80m粘性土 全体に碎石・ガラ混入する	11/18 0.65	1.15	1	1	2	31				
2	103.38	1.80	1.80							1.46	20	11						
3				有機質シルト	黒褐			含水中位 粘性中位 未分解の腐植物混入 砂少量混入する		2.00	0		0	48				
4	101.38	2.00	3.80					φ2mm~φ20mm角礫主体		2.48								
5	100.58	0.80	4.60	粘土質砂礫	褐					3.15	1		1	40	3.00	T3-1	①	一軸三軸圧密物理
6										3.55								
7				粘土混じり細砂	褐灰			含水中位 粒子不均一なもの φ2mm~φ20mmの礫 所々少量混入する 全体にやや固結みられる		4.15	4	5	6	15	3.60			
8										4.45								
9										5.15	15	17	18	50				
10										5.43								
										6.15	17	19	14	50				
										6.39			4	24				
										7.15	20	23	7	50				
										7.37			2	22				
										8.15	22	28		50				
										8.35				20				